

膣式単純子宮全摘出術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日	6病日	7病日:退院	【退院後の生活について】
	手術1日前	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	
達成目標	・手術の経過について理解できる		・呼吸困難がない ・腹部膨満感、腹痛がない					・退院指導の内容を理解できる	<p>・シャワー浴はできます。湯船に浸かる時期については、次回受診時、医師にご確認ください</p> <p>・退院後1ヶ月程度は、激しい運動や重いものを持ち上げるなど、お腹に力が入る姿勢はとらないでください</p> <p>・仕事は医師に許可を得てから再開してください</p> <p>・医師の許可が出るまでは性生活は避けて下さい</p> <p>以下の症状があるときはご連絡ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・38.0度以上の発熱 ・生理と同じくらいの出血 ・痛み止めを内服した後も続く腹痛 ・膀胱炎症状(頻尿、排尿時の痛み、残尿感) <p>【緊急連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療日時間内 (8:30~17:00) 産科・婦人科外来: 0985-85-9332 ・休診日・診療日時間外 4階西病棟: 0985-85-1746
内服	薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します								
手術		手術							
注射		・点滴をします		・点滴を抜きます					
検査	・採血 ・腹部エコー ・身長・体重測定		・採血	・採血			・採血	・体重測定	
処置	・日中と寝る前に下剤を内服します	朝、浣腸をします	・手術室で尿の管を入れます				・尿の管を抜きます。初回排尿後、残尿測定を行います		
			・手術室で、麻酔のチューブを入れます	・麻酔のチューブを抜きます					
		・弾性ストッキングを着用します	・フットポンプをつけます	・フットポンプを外します	・弾性ストッキングを脱ぎます				
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます		・心電図、酸素飽和度モニターを外します				
食事	・夕食後は、指示された時間から飲食できません	・絶飲食です		・夕食(3分粥)から開始となります	・朝食から5分粥食となります	・朝食から常食となります。制限はありません			
活動・安静	・制限はありません	・病棟内でお過ごしください	・ベッド上安静です。寝返りはできません	・ベッド上でお過ごしください。トイレまでは歩行できます。初めて歩くときはナースコールでお知らせください	・病棟内でお過ごしください	・制限はありません			
清潔	・除毛後にシャワー浴をしてください	・洗面、歯磨きを済ませてください	・洗面、歯磨きを介助します	・身体を拭きます			・シャワー浴ができます		
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します ・術前オリエンテーションを行います 						「膣式子宮全摘出術を受ける患者様へ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します	・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、4階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください 	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください	・血栓を予防するために、膝が曲がるようになれば足首の反り返しや足の曲げ伸ばしをしてください	・体を動かし始めると、性器出血がみられることがあります。出血が多いときや血の塊を認めるときはお知らせください			・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います	



診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。